

施策マネジメントシート(2019年度の振り返り、総括)

作成日 2020 年 6 月 25 日

基本目標	Ⅲ	活力にあふれるまち	主管課	名称 農林課 課長 原澤 真治郎
施策	18	農業の振興	関係課	

施策の目的	対象	意図	基本事業	基本事業名	対象	意図	
				1	地域の農産物の利用促進	農家	農産物を高く売る。
①農家 ②農地		①農業所得を増やす。 ②有効に活用される。		2	生産基盤の維持・保全	農家、農地	生産性を維持・向上させる。
				3	担い手の育成・確保	農家	経営基盤を強化する。
				4			

施策の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地産地消を基本に6次産業化による農産物利用の促進をします。</li> <li>・農地中間管理機構制度や耕作放棄地対策事業を利用した担い手への農地集積・集約化促進により、生産性の向上を図ります。</li> <li>・基幹農業用施設の保全や機能強化を図ります。</li> <li>・担い手の育成や法人化の促進により、農業経営基盤強化や経営規模の拡大を図ります。</li> </ul>
---------	---

施策の成果指標	成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
	A	農業所得者の総所得金額	千円	実績値	196,648	193,109	232,443	212,606		
目標値					174,000	177,600	181,200	184,800	188,400	192,000
B	農地として利用すべき耕作放棄地面積	ha	実績値	265	221	195	177			
			目標値		258	211	204	197	190	184
C	米の栽培面積	ha	実績値	354	335	331	331			
			目標値		354	354	354	354	354	354
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方と実績値の把握方法	<p>A) 数値が高まれば、農業所得者の所得が増えているといえるため成果指標とした(税務課、課税データのため毎年度の数値を把握でき、他団体との比較もしやすい。)</p> <p>課税状況調査&gt;第53表 課税標準額段階別〇〇年度分所得割額等に関する調【農業所得者】第7表関係(1)総所得金額等に関する調&gt;(1)総所得金額欄&gt;行番号100(合計)</p> <p>B) 農業委員会荒廃農地に関する調査の再生可能耕作放棄地を指標とした。耕作放棄地対策事業と集積、集約化をすすめることにより耕作放棄地面積が増加しなければ同時に農業が継続されていると判断されるため指標とした。</p> <p>C) 水田台帳の集計数字を指標とした。水田は当町の耕作面積を客観的な数量を把握が可能のため、主な農産物の農地の利用方法として栽培面積が維持されれば農業所得の増加や多面的機能を有するため成果指標とした。</p>
-------------------	--

目標値設定の考え方	<p>A) 農業者の総所得金額:成り行き値では、景気の影響等他の要因から2017年度の値、174,000千円程度で推移すると考える。目標値は地産地消、6次産業化の推進、農地の集約化や高付加価値化に取り組むことで農業者全体の所得は増加するよう目標を定めた。</p> <p>B) 農地として利用すべき耕作放棄地面積:農業委員会の行う荒廃農地に関する調査。耕作放棄地は農家数の減少により今後も増加は予想されるが、中間管理機構を利用した耕作放棄地対策事業により再生可能な農地を集約、集積化を図りながら耕作放棄地の増加を防ぐ。(県によるみなかみ町に対する目標数値は1年に6.8haの減であり、県の数値を目途にすると2022年に184haとなる。)</p> <p>C) 成り行きでは、毎年数ヘクタールずつ減少している。水田の集積や作業受託の組織化に加え、日本型直接払い制度を利用により2016年度の水準を維持することを旨とする。</p>
-----------	--

施策のための目的・役割分担	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良質で安全な農畜産物の生産に努める。</li> <li>・農地、農業用施設の適切な維持管理に努める。</li> <li>・集落営農等の組織化(法人化)に取り組む。</li> <li>・担い手への農地集積に協力する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良質な農畜産物の生産や高付加価値化を支援する。</li> <li>・生産基盤の整備等により農業経営の安定化を支援する。</li> <li>・集落営農等の組織化や担い手の育成、確保を支援する。</li> <li>・農地利用の最適化や耕作放棄地解消のための支援を行う。</li> </ul>

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国は、2014年度に農地中間管理機構を発足させ、2016年4月には農業委員会制度が改正された。農地利用適正化推進委員の活動により、担い手や法人への農地集積を加速させ、強い農業を目指すとしている。</li> <li>・以前は販売農家が減少し、その分自給的農家が増加する傾向がみられたが、今後は販売農家、自給的農家ともに減少してしまうと耕作放棄地の更なる増加が懸念される。</li> <li>・更に少子高齢化が進むことで後継者不足が深刻となる。</li> <li>・40年以上続いた減反政策の転換がなされ、米の生産調整、生産目標数量制度の廃止により、農業者は主体的に生産・販売を行えるようになったが、より品質の向上や農地集積・農地集約化によるコスト低減の必要性が更に高まると思われる。</li> <li>・水田等、農地の持つ多面的機能の維持、持続可能な営農活動等の必要性が高まっており、国による支援が継続されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害や農地の維持管理、後継者不足に不安を感じている。(町民アンケート)</li> <li>・販売農家は収益を増やしたい思いがあり、地産地消の推進やブランド化、6次産業化へ支援に期待が寄せられている。</li> <li>・認定農業者や農業法人に対して、農作業の受託や農地集積や農地集約化などの期待がある。</li> <li>・今後も耕作放棄地・遊休農地が増加することが予想されるため、行政主導による法人化を進め、対策に当たるべきとの意見がある。</li> </ul>

施策	18	農業の振興	主管課	名称	農林課
				課長	原澤 真治郎

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因
	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	①農業総所得金額は、平成29年度に比べ平成30年度は39,334千円増の232,443千円に向上しているが、令和元年度は15,537千円減の212,606千円となった。減少の要因は、気候等の影響も考えられるが、大・中規模農家の経営手段(新規就農者・経営移譲)等で所得の安定を保っていると思われる。近年は2億円を超える所得となっている。 ②農地として利用すべき再生可能な耕作放棄地は、平成29年221ha、平成30年度195ha、令和元年度177haと3年連続減少している。要因は、農業委員会の農地パトロール調査により再生可能な農地から再生不可能な農地へ判定したためである。 ③米の栽培面積は平成29年度335ha、平成30年度331ha、令和元年度331haとほぼ横ばいである。地域の担い手による水田の利用集積が行われているため、栽培は維持されていると考える。
	② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	①令和元年度末利根沼田管内各市町村の再生可能な耕作放棄地面積は、沼田市274ha(219)、昭和村10ha(6)、片品村12ha(11)、川場村3ha(3)、みなかみ町177ha(195)となっている。※( )内は平成30年度末の数値。
	③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	①農業所得者の総所得金額は、目標値181,200千円に対し実績値212,606千円となり目標値を31,406千円上回った。 ②再生可能な耕作放棄地面積は、目標値204haに対し実績値177haとなり目標を上回ったが、再生不可能となった農地が含まれた状況である。耕作放棄地の増加を食い止めるため、町独自の補助制度を創設し再生事業の拡充に取り組んだ。 ③米の栽培面積は、目標値354haに対し実績値331haとなり目標を下回ったが、耕作が維持されていると判断する。

基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
				1 地域の農産物の利用促進	A 直売所の農産物販売額	千円	実績値	221,878	214,038	230,338
			目標値		228,500	235,300	242,300	249,500	256,900	264,600
	B		実績値							
			目標値							
2 生産基盤の維持・保全	A 農地集積面積	ha	実績値	228	244	253	263			
			目標値		260	292	324	365	388	420
	B		実績値							
			目標値							
3 担い手の育成・確保	A 農業法人数/認定農業者数	団体/人	実績値	12/80	13/78	14/79	14/80			
			目標値		12/79	13/79	14/80	15/80	16/81	18/81
	B		実績値							
			目標値							
4	A		実績値							
			目標値							
	B		実績値							
			目標値							

基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
	1 地域の農産物の利用促進	①消費者のニーズが生産者に伝わっていない。 ②流通体制の強化と販路を拡大する必要がある。
2 生産基盤の維持・保全	土地改良施設の中でも特に農業用水路並びにため池の老朽化が進行しているため、基幹用水路の長寿命化対策及び防災重点ため池の自然災害対策が必要である。	老朽度の高い基幹用水路を県単小規模農村整備事業及び町単修繕事業により整備改修を図る。また、防災重点ため池の県営事業による改修工事が計画的に推進するよう県と受益者間の調整を図る。
3 担い手の育成・確保	①機械・施設等の導入に伴う初期投資の負担が大きく新規就農や規模拡大のための初期負担の軽減が課題である。 ②担い手の育成、中心経営体への農地集積・集約を図り、地域毎の実質化された「人・農地プラン」の作成を行う。	①経営体育成のための支援事業による認定農業者(担い手)等への町独自の新たな支援を検討する。 ②12地域の現状把握や地区座談会を充実させる情報や企画の立案を行う。
4		

## 18. 農業の振興

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000001	産地形成促進施設(月夜野はーべすと)管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	8,194,737 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	指定管理制度の導入に伴う協定書作成、協定締結、協定に基づく修繕処理等の施設の維持管理。	特になし	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			入り込み客数			
根拠	有	組織	農政 課	農政 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 ～ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 3	事業の継続実施。	施設のPRと施設利用者のニーズに応じた品揃え等を検証する。	平成30年度	令和元年度	単位
							67,662	61,820	人

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000002	交流促進センター(太助の郷)管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,962,700 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	施設の指定管理に伴い、指定管理制度に基づく協定締結並びに指定管理料の支出、施設敷地賃貸借契約に基づく賃貸借料の支出事務。	施設管理者と改善策について話し合い	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			入り込み客数			
根拠	有	組織	農政 課	農政 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 3	前年も運営委員会を開催したいとの意見はあったが、結局やらずじまいだった等、他の直売所とくらべると今ひとつモチベーションが低く感じる。	施設のPRと施設利用者のニーズに応じた品揃え等を検証する。	平成30年度	令和元年度	単位
							32,466	29,868	人

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000003	フルーツ公園(桃李館)管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	6,422,008 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	指定管理制度の導入に伴う協定書作成、協定締結、協定に基づく修繕処理等の施設の維持管理。	特になし	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			利用者数			
根拠	有	組織	農政 課	農政 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 3	事業の継続実施。	施設名の変更等での利用者に対する認知を促すためのイベント等施設のPRを検証する	平成30年度	令和元年度	単位
							27,622	31,000	人

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000004	農林漁業体験実習館(豊楽館)管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	15,270,200 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	指定管理制度の導入に伴う協定書作成、協定締結、協定に基づく修繕処理等の施設の維持管理。	施設老朽化に対する、改善。補助対象施設関係機関との協議合意。	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			入り込み客数 (豊楽館、香りの家、福寿茶屋)			
根拠	有	組織	農政 課	農政 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 3	課題なし	施設のPRと施設利用者のニーズに応じた品揃え等を検証する。	平成30年度	令和元年度	単位
							378,850	353,800	人

## 18 農業の振興

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000005	農村交流公園(遊神館)管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	39,500,163 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	奥平温泉遊神の湯「遊神館」の管理運営と農産物、加工品の販売を行う。	施設や車両等の修繕を実施した。	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			入館者数			
根拠	有	組織	観光商工 課	商工振興 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業 H 7 ~ 年間		会計	1 款 2 項 1 目 17	最善な状態での施設提供と施設設置から24年を迎え施設の老朽化の対応が課題である。	老朽化した施設や設備を適切に修繕する。	73,714	69,496	人

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000006	雲越家休憩施設遊山館管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	219,619 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	・田園空間整備事業により藤原地区に整備された遊山館の光熱水費、施設管理委託費の支払い。	-	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			施設利用回数			
根拠	有	組織	農政 課	農村整備 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 5	課題なし	-	29	17	回

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000007	集落水辺環境施設恋越公園管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,093,929 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	・恋越公園の光熱水費、施設管理委託費の支払い。また、釣りに係る事務。	-	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			施設利用者数			
根拠	有	組織	農政 課	農村整備 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 5	課題なし	-	2,181	2,061	人

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000011	たぐみの里ヨーグルト工房管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	141,360 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	飲むヨーグルト工場施設用地賃借料の支払い	特になし	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			販売収入額			
根拠	有	組織	農政 課	農政 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 4	特になし	特になし	41,693	39,000	千円

## 18 農業の振興

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000012	水紀行館管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,293,500 円			
施策体系	施策	18	農業の振興	指定管理制度の導入に伴う協定書作成、協定締結、協定に基づく修繕処理等の施設の維持管理。		事業実績				
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			入り込み客数				
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
根拠	有	組織	農政 課	農政 係						
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1 款	6 項	1 目	3	課題なし		
							平成30年度	令和元年度	単位	
							274,442	246,908	人	

令和 元 年 8 月 2 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000013	清流公園管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	526,421 円			
施策体系	施策	18	農業の振興	水紀行館に隣接する清流公園の電気、水道料の支払い業務。	特になし	事業実績				
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			入り込み数				
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
根拠	無	組織	農政 課	農政 係						
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1 款	6 項	1 目	3	事業の継続実施		
							平成30年度	令和元年度	単位	
							433,000	450,000	人	

令和 元 年 8 月 5 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000015	大峰休養施設(見晴荘)管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	471,161 円			
施策体系	施策	18	農業の振興	水道光熱費及び施設敷地国有林借り上げ料の処理。	総務課と相談し、国有林野の借上期間を通常3年のところを1年とし、解体の予算がつき次第、取り壊せるような契約とした。	事業実績				
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			利用者数 休止中				
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
根拠	有	組織	エコパーク推進 課	森林環境 係						
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1 款	6 項	2 目	2	施設は休止しているため、解体へ向けて進めていく必要がある。		
							平成30年度	令和元年度	単位	
							0	0	人	

令和 元 年 8 月 2 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000016	大穴農村公園管理事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	609,916 円			
施策体系	施策	18	農業の振興	・大穴農村公園の電気料、水道料、浄化槽保守管理委託料の予算管理並びに支出事務。	特記事項なし	事業実績				
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			大穴地区農業従事者数				
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
根拠	無	組織	農政 課	農政 係						
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1 款	6 項	1 目	3	現状維持の施設の存続。		
							平成30年度	令和元年度	単位	
							8	8	人	

## 18 農業の振興

令和 元 年 8 月 2 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000017	高日向農村公園管理事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	13,176 円			
施策体系	施策	18	農業の振興	高日向農村公園の維持管理に伴う電気料。		事業実績				
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			高日向地区農村従事者数				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係				
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
				課題なし	当面の間、継続して続ける。	平成30年度	令和元年度	単位		
						14	0	人		

令和 元 年 8 月 2 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000018	平出農村公園管理事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	214,025 円			
施策体系	施策	18	農業の振興	平出農村公園の修繕料、借地料及び公衆トイレの電気水道料関係処理。	利用者等の調査検討	事業実績				
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			地域就農者数				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係				
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
				管理担当部署の一元化。	農業集落排水施設と関連するため、関係課との話し合いが必要である。	平成30年度	令和元年度	単位		
						13	13	人		

令和 元 年 8 月 2 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000019	阿能川農村公園管理事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	21,198 円			
施策体系	施策	18	農業の振興	高齢者婦人センターの建設とともに、駐車場脇に整備されたポケットパークのような公園。散策路があり、周辺には季節の花が植えられている。	町民福祉課と事務事業の見直しを検討	事業実績				
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			地域の農業従事者				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係				
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
				地権者との協議が必要 高齢者婦人センター・ディサービスセンターとの景観があり、そこを含めて、検討要。	上記継続	平成30年度	令和元年度	単位		
						9	9	人		

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000020	利根沼田みのりの里プロジェクト実行委員会参画事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	67,000 円			
施策体系	施策	18	農業の振興	観光客等を対象に利根沼田農業事務所管内の広域に渡るスタンプラリーを実施して、観光施設、観光農園等への入り込み客の増を図る		事業実績				
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			抽選応募総数				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係				
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	2
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
				課題なし		平成30年度	令和元年度	単位		
						2,852	2,986	人		

## 18 農業の振興

令和 元 年 8 月 5 日作成 (令和 2 年 6 月 8 日更新)

事務事業	000022	緑の少年団活動支援事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	180,000 円			
施策体系	施策	18	農業の振興			町内の各小学校に組織されている緑の少年団に補助金を支払う。		事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					緑の少年団数			
根拠	無	組織	エコパーク推進 課	森林環境 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成30年度	令和元年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1 款	6 項	2 目	2	6	6	団体	
					課題なし	従来通り 原資となる募金方法については、各区の負担の少ない方法を検討していく					

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000023	小学生農業体験学習事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円			
施策体系	施策	18	農業の振興			古馬牧小学校で実施している農業体験活動で、三峰そば組合が支援している管理作業や指導の謝礼に対して、補助を行っている。	昨年度、補助制度について各小学校に説明をしたが交付申請、活動記録、実績報告など書類作成が面倒なため新規交付に至らなかった。	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					参加者数			
根拠	無	組織	農政 課	農政 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成30年度	令和元年度	単位		
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1 款	6 項	1 目	3	140	96	人	
					管内小学校では、桃小→野菜作り、北小→稲作等を実施しているが補助適用を受けていないなど格差が生じている。	活動実態はあるので、学校教育課が6校分を一括申請する仕組みのでも良いか協議したい。					

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000024	まごころ便事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	284,000 円			
施策体系	施策	18	農業の振興			JA利根沼田みなかみ支店青年部が中心となり、町内の農産物・特産品を年4回、会員に対し発送しPRに取り組む。	青年部等と打ち合わせ	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					会員数			
根拠	無	組織	農政 課	農政 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成30年度	令和元年度	単位		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1 款	6 項	1 目	3	53	53	人	
					会員募集案内や会費徴収等において事務手続きなど指導を要する。	調整中					

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000025	農業祭開催支援事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	486,000 円			
施策体系	施策	18	農業の振興			JA利根沼田が中心となり、町内2支店(みなかみ、新治)で開催される農業祭の運営費補助	事業の内容について話し合い	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					祭り開催回数			
根拠	無	組織	農政 課	農政 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成30年度	令和元年度	単位		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1 款	6 項	1 目	3	2	2	回	
					JA組織改編により水上支所が廃止され、水上地区における開催も廃止された。新治・月夜野支店の事業に対し内容確認。	調整中					





## 18\_農業の振興

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000010	赤谷川沿岸土地改良区支援事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,063,000 円						
施策体系	施策	18	農業の振興			・施設の維持管理に係る運営費補助金の支払い。	-	事業実績							
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					受益者数(組合員数)							
根拠	無	組織	農政	課	農村整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	5	課題なし		平成30年度	令和元年度	単位
												324	324	人	

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000011	土地改良総務費負担事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	183,480 円						
施策体系	施策	18	農業の振興			・群馬県土地改良事業団体連合会に負担金を支払い、団体の活動を通じて農業振興を図る。	-	事業実績							
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					委託業務数							
根拠	無	組織	農政	課	農村整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	5	課題なし		平成30年度	令和元年度	単位
												13	14	業務	

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000012	畜産基地建設事業費負担事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	11,917,197 円						
施策体系	施策	18	農業の振興			①事業で建設した大規模畜産施設分担金の徴収 ②町負担金を群馬県に支払い	事業参加者・群馬県・顧問弁護士との協議	事業実績							
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					事業参加畜産家							
根拠	有	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	4	経営者の死亡による今後の牧場経営		平成30年度	令和元年度	単位
												2	2	戸	

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000013	牧道維持管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	296,643 円						
施策体系	施策	18	農業の振興			草地や飼料畑に通じる道路(支線)の補修に必要な資材支給を行う。	-	事業実績							
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					整備延長							
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	4	課題なし		平成30年度	令和元年度	単位
												90	80	m	

## 18 農業の振興

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000014	大峰牧場管理運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	8,645,884 円	
施策体系	施策	18	農業の振興	放牧場の維持管理運営		簡易草地更新		事業実績		
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					延べ預託放牧頭数		
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	群馬県家畜保健衛生課、家畜診療所、JA等と白血病清浄化に向けた指導を継続的に行う。		草地の育成状況確認	
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	4
								平成30年度	令和元年度	単位
								10,281	11,058	頭

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000015	高島牧場管理運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	140,041 円	
施策体系	施策	18	農業の振興	高島育成牧場用地の返還に向けた、植栽・除草作業及び防災工事など		-		事業実績		
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					地権者数		
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策				
根拠	有	組織	農政	課	農政	係	課題なし		-	
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	4
								平成30年度	令和元年度	単位
								7	7	人

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000017	資源リサイクルセンター管理運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	10,983,495 円	
施策体系	施策	18	農業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家畜排泄物と食品残渣、脱水汚泥の受入</li> <li>・発酵機等備品の修繕、管理</li> <li>・堆肥製造、販売</li> <li>・施設管理運営委託業務</li> </ul>		スタミナくん異物混入苦情に対する、関係機関等の対応。店頭販売中止。品質に対する改善計画等の提出。		事業実績		
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					参加畜産家数		
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	攪拌装置等の老朽化による修繕費の増加		食品残渣の搬入条件の見直し、水分調整材の品質向上。管理部署の移行	
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	4
								平成30年度	令和元年度	単位
								4	3	戸

令和 元 年 8 月 5 日作成 (令和 2 年 6 月 8 日更新)

事務事業	000021	森林整備事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,736,626 円	
施策体系	施策	18	農業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>○森林組合や素生協が国・県の補助事業による間伐を実施した際に、町からも補助金を出す。</li> <li>○森林・山村多面的機能発揮対策交付金を町補助金からも支出し実施者をサポートした。</li> </ul>		森林・山村多面的機能発揮対策交付金を町補助金からも支出し実施者をサポートした。		事業実績		
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					事業主体数(森林組合+多面的実施者)		
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策				
根拠	有	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係	課題なし		引き続き町補助金により事業者をサポートしていく。	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2
								平成30年度	令和元年度	単位
								7	7	団体

## 18 農業の振興

令和 元 年 8 月 5 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000022	森林整備担い手対策事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,618,800 円								
施策体系	施策	18	農業の振興			町民が勤務する林業事業者の、勤務する町民に対する厚生年金等の事業者負担金の一部を補助	-	事業実績								
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					林業事業者								
根拠	無	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策								
事業期間	継続事業 H ~ 年間			会計	1	款	6	項	2	目	2	課題なし	群馬県や林業事業者と連絡調整しながら進めていく。	平成30年度	令和元年度	単位
														6	6	団体

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000026	林道維持管理事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,197,823 円								
施策体系	施策	18	農業の振興			・林道の維持管理に係る業務委託及び修繕工事を実施する。	-	事業実績								
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					修繕箇所数 6箇所								
根拠	無	組織	農政	課	農村整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策								
事業期間	継続事業 H ~ 年間			会計	1	款	6	項	2	目	3	・民家等があり公共的に使用している一部路線については、部分的に町道認定していく必要がある。	令和2年度より林業振興係に移管	平成30年度	令和元年度	単位
														4	6	箇所

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000030	農林水産施設災害復旧事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	31,031,160 円								
施策体系	施策	18	農業の振興			・豪雨等で被災した農地及び農業用施設の調査を行い、設計・積算委託及び工事を実施する。	-	事業実績								
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					復旧完了箇所数								
根拠	有	組織	農政	課	農村整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策								
事業期間	単年度のみ H ~ 年間			会計	1	款	11	項	1	目	1	・災害復旧事業(国庫)の採択基準が厳しい上、事務量も多く、手続きが煩雑である。	・上記継続	平成30年度	令和元年度	単位
														8	19	箇所

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000035	土地改良施設維持管理適正化事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	427,500 円								
施策体系	施策	18	農業の振興			・資金造成により、機能診断や施設の更新を行う。	-	事業実績								
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					整備・更新施設数								
根拠	無	組織	農政	課	農村整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策								
事業期間	継続事業 H ~ 年間			会計	1	款	6	項	1	目	5	・制度が複雑かつ手続きも煩雑であり、また、補助率もよくない。	・他の国庫補助事業と比較検討し、補助率及び事務の負担がより少ない事業を選定。	平成30年度	令和元年度	単位
														2	2	施設

## 18\_農業の振興

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000040		ため池整備事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	26,525,000 円	
施策体系	施策	18	農業の振興				・県営、県単事業の負担金の支払い及び地元調整。また、団体営事業で実施する調査等委託。 ・国が示した新しい基準により防災重点ため池を再選定。(3箇所→20箇所)		事業実績 実施箇所		平成30年度 令和元年度 単位 2 2 箇所		
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全										
根拠	無	組織	農政	課	農村整備	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策				
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	5			
							・決壊する危険性が高いため池の対策が必要。		・ため池の危険度を判定するための調査を実施するとともに、ため池の決壊に際し迅速に避難できるようにハザードマップを作成し住民に周知する。				

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000042		林道整備事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	22,247,600 円	
施策体系	施策	18	農業の振興				・林道施設損傷により危険な箇所の修繕工事を実施する。		事業実績 施工距離(総延長466.9m)		平成30年度 令和元年度 単位 360.6 466.9 m		
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全										
根拠	無	組織	農政	課	農村整備	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策				
事業期間	継続事業 H ~ 0年間		会計	1	款	6	項	2	目	3			
							課題なし		令和2年度より林業振興係に移管				

令和 元 年 8 月 5 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000043		森林情報整備運用事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	185,300 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				○林地台帳の整備と運用 ○森林情報管理システムの運用		今後統合型GISの利便性を高めるため、林地台帳データ等を取り込んだ。		事業実績 森林管理システムの更新、保守の実施回数		平成30年度 令和元年度 単位 1 1 回	
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全											
根拠	無	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2				
							○統合型GISと森林情報管理システムの連携を今後進める		当課のみならず、他の課とも連携を図りながら統合型GISの運用について進めていく。					

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000001		農業委員会運営事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	10,104,018 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				農地法などの法令に基づく審査等を行うと共に、農地や担い手に関する具体的な活動を実施する事業。		農業委員及び農地最適化推進員には、担当地域を設けて農地の事実確認や農家の意向調査に取り組んでいただいた。農地や担い手の把握が進んだ。		事業実績 農業委員会定例会開催件数		平成30年度 令和元年度 単位 12 12 回	
	基本事業	03	担い手の育成・確保											
根拠	無	組織	農政	課	農地利用	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H 31 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	1				
							農家の減少や高齢化が進む中、農地を賃したいが相手が見つからない農地所有者が多い。後継者の見込みがなく自作できない農地の担い手をどのように確保し集積できるかが課題。		更に地域に浸透していただき、地域毎の課題解決に取り組む。					

## 18 農業の振興

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000002		農業者年金事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	91,580 円	
施策体系	施策	18	農業の振興				独立行政法人農業者年金基金法に基づき創設された独立行政法人農業者年金基金から業務を一部委託されている事業。		制度や加入推進について、広報、窓口で周知を図った。また委員相談や研修会開催等で知識を習得した。2名の新規加入者を獲得できた。		事業実績		
	基本事業	03	担い手の育成・確保								加入者・受給者数		
根拠	無	組織	農政	課	農地利用	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業 H 31 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	1	308	290	人
農業者の老後生活の安定及び福祉の向上と、担い手の確保を目的とする事業だが、新規加入者数が低迷している。											更に制度周知や研修の拡充を図り、特に若年層や女性加入者の増加を図る。		

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 8 日更新)

事務事業	000003		農地情報管理事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,916,864 円	
施策体系	施策	18	農業の振興				①農家・法人等の情報管理②農地の利用状況管理③農地転用の情報管理④耕作放棄地調査に関する情報管理⑤その他		正確な情報入力を行い更新作業に取り組んだ。システムの研修会等に参加し、有効性を探ったが現状維持が続いている。		事業実績		
	基本事業	03	担い手の育成・確保								農地保有戸数		
根拠	無	組織	農政	課	農地利用	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業 H 31 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	1	3,332	3,322	戸
随時変更のある情報をいかに精度高く管理するか。また、町と国の両方のシステムがあり、効率的な情報の運用が必要。											システムの有効な運用については結果が導き出せていないため、引き続き検討が必要。		

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000004		全国中山間地域振興対策協議会参画事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	194,553 円	
施策体系	施策	18	農業の振興				全国中山間地域振興対策協議会及び関東支部の総会及び研修会へ出席し中山間事業の継続推進、事業の見識を深める事業		事業内容について検討		事業実績		
	基本事業	03	担い手の育成・確保								総会・研修会参加回数		
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	2	2	2	回
中山間地域の活性化・交流促進は過疎化を食い止める有効な手段と捉え、先進的な取組みなど情報交換による継続的な取組みを必要とする。ニーズにマッチした事業の選定が課題。											検討中		

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000005		園芸用廃プラ適正処理推進協議会参画事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	300,000 円	
施策体系	施策	18	農業の振興				園芸用廃プラスチックの適正処理により農村環境の保全を図る。JAを中心とする協議会に対し処理費用の一部を助成する。法改正により一般家庭から排出される廃プラも適切に処理する。		関係機関と連絡調整		事業実績		
	基本事業	03	担い手の育成・確保								回収した廃プラスチック類		
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	28,700	26,405	kg
一般家庭からの廃プラスチックの排出も徐々に増加しており、事業量の増大に比例し処理費(助成金)の増加が見込まれる。											一般家庭からの排出量が増加しており、廃棄物処理経費としての組み替えが必要と考える。また、全額負担する市村もあるため、県、JAとの協議を要する。		

## 18 農業の振興

令和 元 年 8 月 13 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000006	中山間地域等直接支払事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	40,703,619 円						
施策体系	施策	18	農業の振興			中山間地域では後継者不足・高齢化等の問題があり、耕作放棄地の解消や担い手育成に取り組むための農業基盤の維持、多面的機能確保のため交付金を交付する。本事業は、平成12年度より実施され、平成27年度より第4期目となる。	-	事業実績							
	基本事業	03	担い手の育成・確保					対象農用地面積							
根拠	有	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	課題なし	-	平成30年度	令和元年度	単位
												2,481	2,481	a	

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 8 日更新)

事務事業	000007	農業近代化資金等利子補給事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	235,899 円						
施策体系	施策	18	農業の振興			認定農業者等の担い手農業者が機械の更新等で、金利優遇される県の制度資金(農業近代化・総合農政推進等)を利用した際、金融機関に金利分の補助を県と町で行う。	高額(億単位)の資金運用者について利子補給の予算計画を立てる。	事業実績							
	基本事業	03	担い手の育成・確保					借り入れ件数(総数)							
根拠	無	組織	農政	課	農地利用	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 31 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	申請者数の予測が困難。	利子補給発生年の予算措置に注意する。 また、コロナウィルス等社会変動に対する制度変更にも注視する。	平成30年度	令和元年度	単位
												36	36	件	

令和 元 年 8 月 20 日作成 (令和 2 年 6 月 8 日更新)

事務事業	000008	農地利用集積円滑化事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	222,282 円						
施策体系	施策	18	農業の振興			離農・規模縮小により遊休化する農地を借り入れ、規模拡大を考えている農家に貸し付け経営の安定化と農地の保全・有効利用を図る。	途中解約の試みは行わなかった。借り手のいなかった一筆を新たに貸し付ける際、他の契約の満了期間に合わせ契約を行った。	事業実績							
	基本事業	03	担い手の育成・確保					貸付農地所有者数							
根拠	無	組織	農政	課	農地利用	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 31 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	農地中間管理機構を通じた農地管理へ移行する事業だが、契約期間が長く完全な移行までに時間を要している。	満了期に備え、所有者に意向を伝え、了承いただく準備をする。	平成30年度	令和元年度	単位
												4	4	人	

令和 元 年 8 月 20 日作成 (令和 2 年 6 月 8 日更新)

事務事業	000009	農地利用集積促進事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	381,408 円						
施策体系	施策	18	農業の振興			農地中間管理機構等を活用し、新たに賃貸借等で農地を引き受けた認定農業者等に奨励金を交付し、認定農業者の確保、優良農地の効率的利用、耕作放棄地化の解消を促進する。	農業委員会や農地中間管理機構と連携し、担い手への集積を促進した。	事業実績							
	基本事業	03	担い手の育成・確保					農地中間管理機構を活用し農地に新規の利用権設定を行った認定農業者							
根拠	無	組織	農政	課	農地利用	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 31 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	高齢化や後継者不足による、生産力の低下と耕作放棄地化が課題。	人・農地プランの実質化を通して地域ごとの特色を活用した担い手の育成・確保、農地集約・集積が必要。	平成30年度	令和元年度	単位
												10	9	人	

## 18\_農業の振興

令和 元 年 8 月 18 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000010	経営体育成支援事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	0 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	農家・生産法人など経営体支援の国庫補助事業事務。		-		事業実績			
	基本事業	03	担い手の育成・確保					参加人数			
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	
課題なし							事業継続		平成30年度	令和元年度	単位
									0	0	人

令和 元 年 8 月 18 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000011	認定農業者支援事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	138,458 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	役員会、総会、群馬県認定農業者連絡協議会全体会議、利根沼田地域認定農業者協議会代表者と県農政部長等との意見交換会、群馬県認定農業者連絡協議会ぐんまいきいきファーマー研修会、視察研修会、		-		事業実績			
	基本事業	03	担い手の育成・確保					会議研修会回数(会議+研修)			
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	
課題なし							事業継続		平成30年度	令和元年度	単位
									7	5	回

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000014	地域農業再生協議会運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,473,436 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	経営所得安定対策制度を円滑に実施するため、事業実施主体(地域農業再生協議会)が行う推進活動及び要件確認等に必要経費に対して補助金を交付する。		-		事業実績			
	基本事業	03	担い手の育成・確保					経営所得安定対策制度加入者			
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	
課題なし									平成30年度	令和元年度	単位
									19	13	人

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000015	「はばたけ！ぐんまの担い手」支援事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	198,000 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	認定農業者等の意欲ある担い手や新規就農者の支援を行うための、県単補助事業事務。		関係機関と連絡調整		事業実績			
	基本事業	03	担い手の育成・確保					補助対象経営体数			
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	
採択優先順である国庫基金事業、国庫補助事業との関係整理に実施主体の経営状況精査や導入設備・機械等の選定判断など、専門的な知識と検討が必要。							検討中		平成30年度	令和元年度	単位
									0	0	体

## 18 農業の振興

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000016	新規就農者確保事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			青年新規就農者に対する給付金事務。(国庫)	-	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					給付金対象者数					
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	平成30年度	令和元年度	単位
課題なし						-	0	0	人				

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000017	農業者等健康増進施設(体育館)管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,533,142 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			水上地区の農業者等健康増進施設(川上地区・通称、南部体育館)、農林漁業者等健康増進施設(綱子地区・通称、中部体育館)、農業者トレーニングセンター(藤原地区・通称、北部体育館)、の施設維持管理。	関係機関との調整	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					利用者数					
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	平成30年度	令和元年度	単位
農林省所管の補助事業により開設された施設のため、管理所管課が農政課となっているが、類似した体育施設及び観光施設との統合管理の必要性があると思われる。						-	関係課と話し合いが必要である。	7,950	7,870	人			

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000018	月夜野農村環境改善センター管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,759,292 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			月夜野農村環境改善センターの維持管理、及び施設利用申請書の受理、使用許可書発行、使用料収納等。	-	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					利用者数					
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	平成30年度	令和元年度	単位
課題なし						-	5,945	6,828	人				

令和 元 年 8 月 18 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000019	新治農村環境改善センター管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,808,867 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			新治農村環境改善センターの維持管理、及び施設利用申請書の受理、使用許可書発行、使用料収納等。	関係機関との調整	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					利用者数					
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	平成30年度	令和元年度	単位
吊り天井があるため、施設の改修工事が必要。						-	関係課と話し合いが必要である。	4,276	2,812	人			



## 18\_農業の振興

令和 元 年 8 月 18 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000020		高齢者婦人センター管理運営事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	775,480 円	
施策体系	施策	18	農業の振興				地域交流活動の拠点施設として平成5年度にデイサービスセンターと併設される形で整備されたもので、現在は社会福祉協議会による施設利用がなされている。		町民福祉課と事務事業の見直しを検討		事業実績		
	基本事業	03	担い手の育成・確保								②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	農水省の補助事業であることが最大の課題と考えている。国も、一定の期間を経過した施設については、利用計画の変更協議に柔軟な考え方を示していると思われるため、関係機関と協議を重ねていくことが重要。		上記を継続		平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1			目	3	2,070

令和 元 年 8 月 18 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000021		家畜防疫推進事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	189,962 円	
施策体系	施策	18	農業の振興				法定伝染病の防疫対策業務を実施している利根沼田地区家畜防疫推進協議会に対し、町負担金の支払い。				事業実績		
	基本事業	03	担い手の育成・確保								②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	課題なし				平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1			目	4	1

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000023		ふるさと農村活性化対策事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,526,496 円	
施策体系	施策	18	農業の振興				・町内の自治会や任意団体、公共機関への花苗無償配布及び町内花卉園芸農家の育成。				事業実績		
	基本事業	03	担い手の育成・確保								②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策
根拠	有	組織	農政	課	農村整備	係	課題なし		令和2年度より総合戦略課に移管		平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1			目	5	91

令和 元 年 8 月 5 日作成 (令和 2 年 6 月 8 日更新)

事務事業	000025		特用林産物生産活カアップ事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	189,402 円	
施策体系	施策	18	農業の振興				特用林産物の生産振興のため、生産施設および原木の購入について補助する		現在は、生産施設の設置についてのみ補助を実施している。		事業実績		
	基本事業	03	担い手の育成・確保								②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策
根拠	無	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係	放射性物質の影響により、原木椎茸を生産する生産者が減ったため、原木共同購入の受益者要件を満たせなくなりました		当面は生産施設の補助について従来通り実施		平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2			目	2	1

## 18. 農業の振興

令和 元 年 8 月 18 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業		000026		蚕糸業継続支援事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		801,840 円	
施策体系	施策	18		農業の振興				各養蚕製糸推進協議会が実施する、県産の繭・生糸の生産量確保のための県単補助事業事務。		-		事業実績			
	基本事業	03		担い手の育成・確保								補助金交付団体数			
根拠		無	組織	農政		課		農政		係		平成30年度		令和元年度	単位
事業期間		継続事業		会計	1	款	6	項	1	目	3	課題なし		-	
H		~		年間								1	1	団体	

令和 元 年 8 月 18 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業		000027		多目的集会所(旧JA水上支店)維持管理事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		0 円	
施策体系	施策	18		農業の振興				「多目的集会所」の管理運営		施設内の点検		事業実績			
	基本事業	03		担い手の育成・確保								利用者数			
根拠		無	組織	農政		課		農政		係		平成30年度		令和元年度	単位
事業期間		継続事業		会計	1	款	6	項	1	目	3	施設の老朽化による修繕が必要。		事業廃止に向け関係機関と調整	
H		~		年間								495	499	人	

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業		000029		担い手確保・経営強化支援事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		3,159,000 円	
施策体系	施策	18		農業の振興				新規就農者の経営強化を支援する		全額繰越		事業実績			
	基本事業	03		担い手の育成・確保								採択人数			
根拠		無	組織	農政		課		農政		係		平成30年度		令和元年度	単位
事業期間		単年度のみ		会計	1	款	6	項	1	目	3	課題なし		-	
H		~		年間								0	0	人	